Nikon

ニ コ ン デ ジ タ ル カ メ ラ

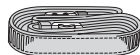
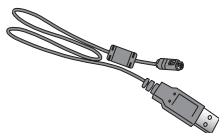
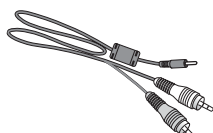
COOLPIX 8700

クールピクス 8700

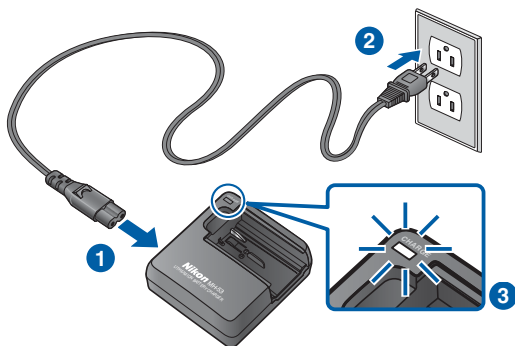
クイックスタートガイド

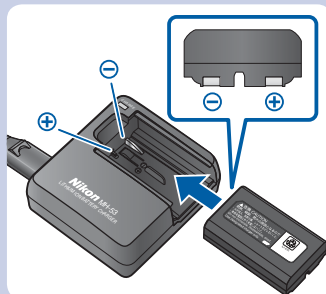
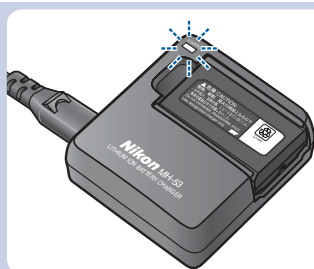
目次

箱の中身を確認する

箱からカメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることを確認してください。

Step 1 バッテリーを充電します

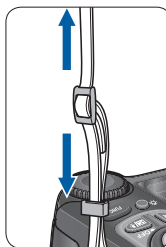
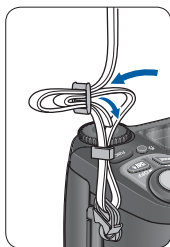
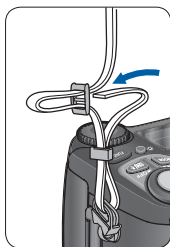
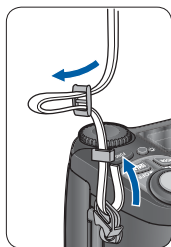
1 バッテリーチャージャーの電源コードを接続します。

- 電源コードの ACプラグを ACプラグ差込み口に（❶）、電源プラグをコンセントに差し込みます（❷）。CHARGE ランプが点灯して、通電中であることをお知らせします（❸）。

2 付属のリチャージャブルバッテリー EN-EL1 の電極カバーをはずして、バッテリーチャージャーにセットします。

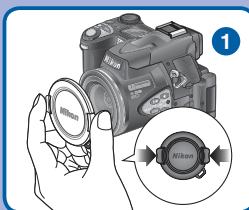
- バッテリーの端子部側からセットしてください。

3 CHARGE ランプが点滅し、充電が始まります。

4 CHARGE ランプが点灯したら充電が終了です。

充電時間は残量のない状態で約 2 時間です。

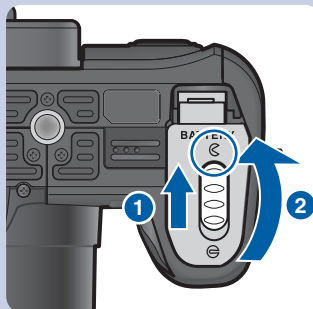
Step 2 ストラップを取り付けます

ストラップをカメラのストラップ取り付け部（2 ヶ所）に取り付けます。

レンズキャップについて

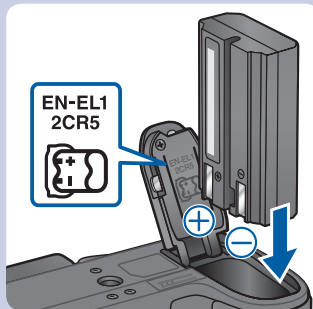
レンズキャップの取り付け・取り外しは、レンズキャップ装着レバーを押し込んで行います（❶）。

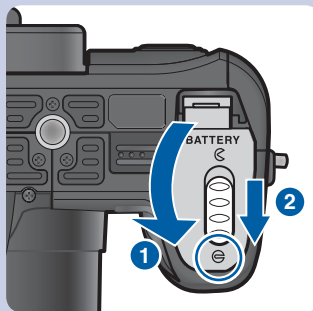
レンズキャップの紛失を防止するため、付属のひもをレンズキャップの穴に通して、ストラップに結んでおくことをおすすめします（❷）。

Step 3 バッテリーを入れます

1 カメラの電源が OFF になっていることを確認して、バッテリーカバーを開けます。

- カメラの底面にあるバッテリーカバー開閉ノブ を ⓒ 側にスライドさせて（❶）、バッテリーカバーを開けます（❷）。

2 バッテリーを入れます。

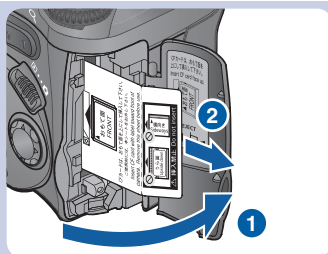
- バッテリーカバー裏側にある図に合わせて、＋と－の方向を正しく入れてください。

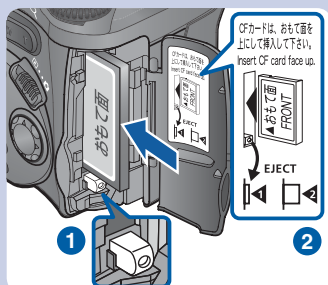
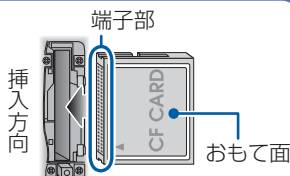
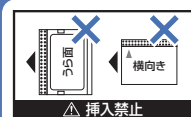
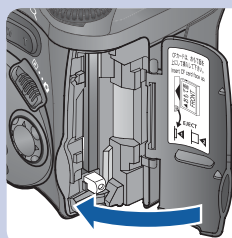
> 向きを間違えて挿入すると、カメラが破損するおそれがあります。
> 正しい方向になっているか、再度ご確認ください。

3 バッテリカバーを閉じます。

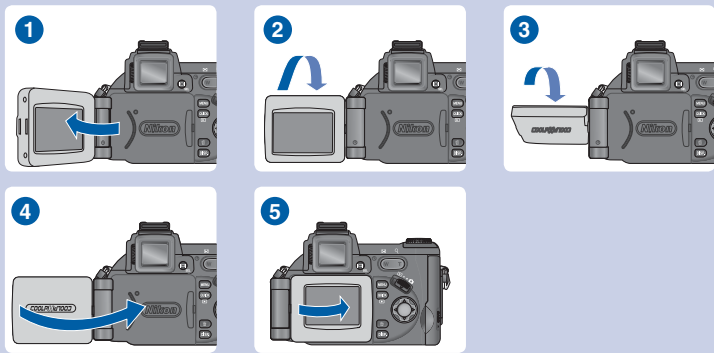
- バッテリーカバーを確実に閉じて（❶）、開閉ノブ を ⊖ 側にスライドさせます（❷）。
- カバーがしっかり閉じていることを確認してください。

Step 4 CF カードを入れます

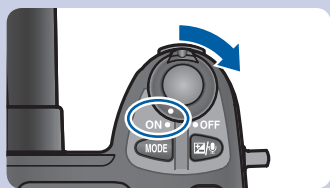
COOLPIX8700 で撮影した画像は CF カードに記録、保存されます。

1 CF カードカバーを開けます（❶）。

- はじめてご使用になる場合は、CF カードスロットの中に挿入方法が書かれた黄色のシートが入っています。CF カードを入れる前に取り出してよくお読みください（❷）。

2 CF カードを入れます。

- イジェクトレバーが押し込まれていることを確認し（❶）、CF カードをカバー裏側にある図のようにおもて面を手前に向けて差し込みます（❷）。
- CF カードは奥までしっかりと挿入してください。

向きを間違えて挿入すると、カメラおよび CF カードを破損するおそれがあります。正しい方向になっているか、再度ご確認ください。

3 CF カードカバーを閉じます。

Step 5 電源を入れます

1 液晶モニタを開きます。

2 レンズキャップを取り外し、モードセレクターを 📷（撮影モード）に合わせます。

3 カメラの電源スイッチを矢印方向へ回し、電源を ON にします。

液晶モニタの消灯

カメラの電源を ON にして、カメラを操作しないまま約 1 分間（初期設定）が経過すると、オートパワーオフ機能が作動し、液晶モニタが消灯します。再度点灯させるには、DISP ボタンを押すか、シャッターボタンを半押ししてください。

Step 6 言語と日時を設定します

はじめてご使用になる場合は、表示言語と日時の設定画面が続けて表示されます。以下の手順にしたがって表示言語と日時を設定してください。

- 日時を設定すると、撮影した画像に撮影日時が情報として記録されます。ただし日時を設定しただけではプリント時に日付は写し込まれません。日付の写し込みについては使用説明書の 159 ページをご覧ください。

表示言語と日時の設定には、マルチセレクターと QUICK ボタンを使用します。

マルチセレクターは、上、下、左、右に押して選択します。

前画面に戻る（キャンセルまたは左を選択）

上（の項目）に移動

下（の項目）に移動

次画面に移動（右を選択または決定）

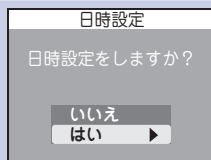
QUICK ボタンを押すと決定します。

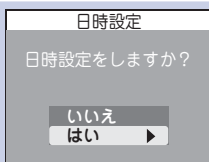
表示言語/LANGUAGE

Deutsch	Nederlands
English	Svenska
Español	日本語
Français	中文(简体)
Italiano	한글

MENU キャンセル QUICK 決定

マルチセレクターの △ または ▽ を押して、表示言語を選択します。

2

QUICK ボタンを押すと、「日時設定」画面に切り換わります。

3

「はい」が黄色く表示されていることを確認して、マルチセレクターの ▷ を押します。

4

「自宅の設定」画面が表示されます。◁ または ▷ を押して、自宅のあるタイムゾーンを選択します。

5

QUICK ボタンを押すと、自宅のあるタイムゾーンが決定して、「ワールドタイム」画面が表示されます。

6

夏時間を設定しない場合は、そのまま 7 にお進みください。

夏時間を設定する場合は、マルチセレクターの ▽ を押して「夏時間」を選択します。▷ を押すと、□ が ☑ に切り換わり、夏時間が設定されます。夏時間の設定後、マルチセレクターの △ を押して、都市名の項目に戻ります。

- ▷ を押すたびに、夏時間の □ と ☑ が切り換わります。
- 夏時間を設定すると、時刻が 1 時間進みます。ただし、日本国内では設定する必要はありません。

7

マルチセレクターの ▷ を押すと、日時設定の画面に戻ります。

8

「年」が点滅します。△ または ▽ を押して、年を合わせます。

9

▷ を押して、「月」の設定に移ります。8 と 9 の手順を繰り返して、月、日、時、分を順番に選択して合わせます。

10

▷ を押すと、「年月日」の位置が点滅します。

11

△ または ▽ を押して、年月日の表示順を「年月日」「日月年」「月日年」の中から選択します。

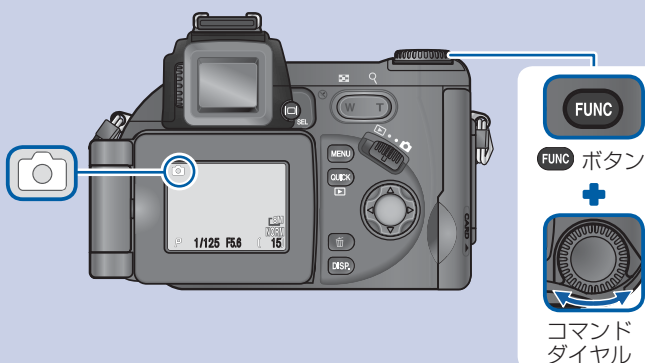
12

▷ を押すと、日時が決定して、撮影画面に切り換わります。

Step 7 ＣＦカードを初期化します

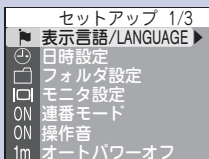
CF カードをはじめて COOLPIX8700 で使用する場合は、あらかじめ CF カードを初期化する必要があります。以下の手順にしたがって、CF カードを初期化してください。

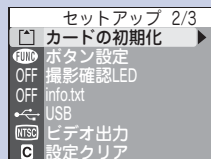
1 液晶モニタに （オート撮影モード）アイコンが表示されていることを確認します。

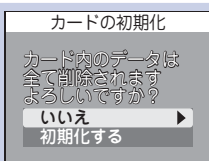
- 以外のアイコンが表示される場合は、FUNC ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回して に設定してください。

2 MENU ボタンを押します。

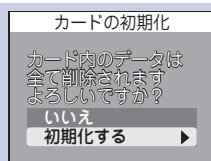
- 液晶モニタに撮影メニュー（AUTO）が表示されます。

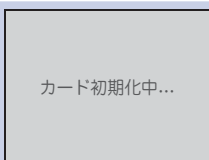
CF カードを初期化すると、カード内の画像はすべて消去されます。必要な画像がある場合は、初期化する前にパソコンなどに保存してください。

3

「セットアップメニュー」が選択されていることを確認して、マルチセレクターの ▷ を押すと、セットアップメニューが表示されます。

4

△ または ▽ を押して、「カードの初期化」（セットアップメニュー２ページ目）を選択します。

5

▷ を押して、「カードの初期化」画面を表示します。

6

△ または ▽ を押して、「初期化する」を選択します。

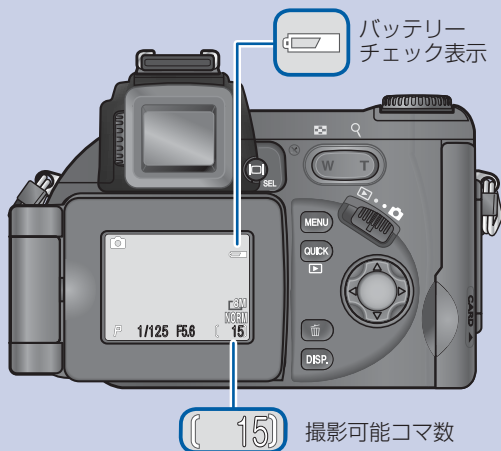
7

▷ を押すと、初期化が始まります。

8

「初期化終了」画面が表示された後、MENU ボタンを押すと、撮影画面に戻ります。

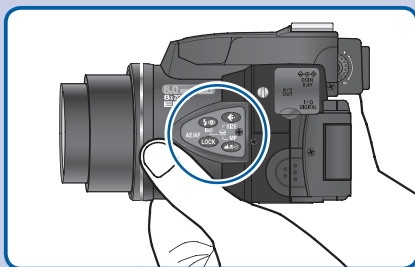
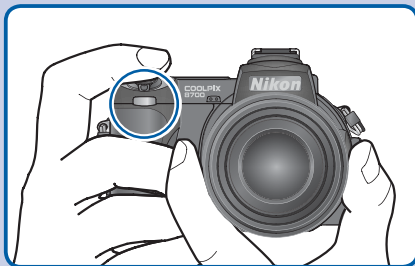
Step 8 撮影します

ここでは、カメラまかせのオート撮影で撮影する方法について説明します。カメラを初めてご使用になる場合は、📷（オート撮影）モードに設定されています。詳しくは使用説明書の 24 ページをご覧ください。

1 液晶モニタ上でバッテリーの残量および撮影可能コマ数を確認します。

液晶モニタに表示されるバッテリーチェック表示の意味は次のとおりです。

表示	意味	カメラの状態
表示無し	バッテリーの残量は充分です。	撮影できます。
（点灯）	バッテリーの残量が少なくなりました。 バッテリーを交換する準備をしてください。	撮影できますが、スピードライト発光後の充電中に液晶モニタが消灯します。
電池残量がありません	バッテリーの残量がなくなりました。充電済みのバッテリーまたは新品の電池と交換してください。	撮影できません。

2 カメラを構えます。

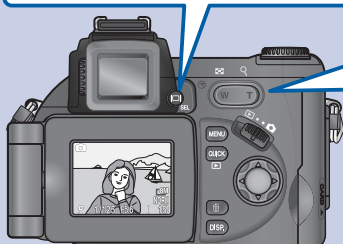
- 手ブレを防ぐため、カメラは両手でしっかりと持ってください。

撮影時に誤ってカメラ左側の操作ボタンを押さないようにご注意ください。

カメラのグリップ部にある赤目軽減ランプの上に指を置かないようにご注意ください。

カメラを構える時のご注意

- 撮影の際に、レンズやスピードライト発光部、マイクなどに指や髪、ストラップがかからないようにご注意ください。
- 被写体が暗い場合は、内蔵スピードライトが自動的にポップアップして（上がって）発光します。ポップアップした内蔵スピードライトを指などで押さえて撮影しないでください。

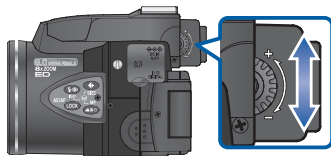
3 構図を決めます。

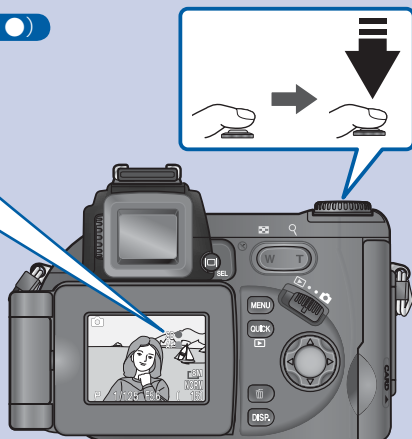
- 写したいもの（被写体）を画面の中央に合わせ、構図を決めます。
- 構図を決めるには、液晶モニタを見ながらでも、電子ビューファインダーをのぞきながらでも、どちらでも行えます。

モニタ選択ボタン
液晶モニタと電子ビューファインダーの切り換えは、モニタ選択ボタン ⊡ で行います。

ズームボタン
T ボタンを押すと、レンズが望遠側にズーミングして、被写体を大きく写すことができます。
W ボタンを押すと、レンズが広角側にズーミングして、撮影する範囲が広くなります。

視度の調節

電子ビューファインダーの視度が合わず、被写体が見えにくい場合には、ファインダーの視度を調節することができます。被写体が一番よく見える位置まで視度調節ダイヤルを回してください。

電子ビューファインダーをのぞきながら視度調節ダイヤルを操作するときは、誤って指で目を傷つけないようご注意ください。

4 シャッターボタンを軽く押して（半押しして）、ピントを合わせます。

- シャッターボタンを軽く押して途中で止めることを“半押しする”といいます。シャッターボタンを半押しすると、ピントと露出が決まります。

シャッターボタンを半押ししたときのスピードライト表示、AF 表示の状態は次のとおりです。

スピードライト表示	赤色点灯	シャッターボタンを押し込むと、スピードライトが発光します。
	赤色点滅	スピードライトは充電中です。
	非表示	スピードライトは発光しません。
AF 表示	緑色点灯	被写体にピントが合っています。
	緑色点滅	被写体にピントを合わせることができません。構図を変えて再度ピントを合わせてください。

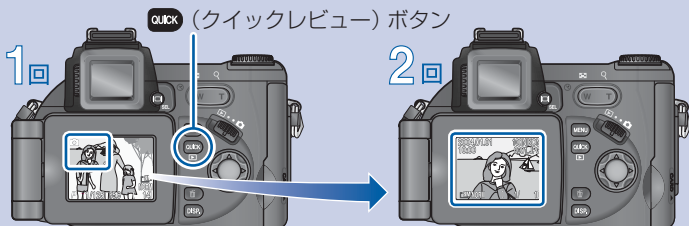
5 半押ししたまま、ゆっくりとシャッターボタンを押し込み、撮影します。

- シャッターボタンを一気に押すと手ブレの原因になります。シャッターボタンはゆっくりと押し込んでください。

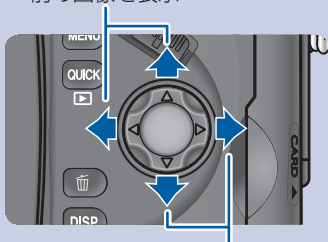
シャッターボタンを軽く押して途中で止める（半押しする）と、ピントと露出が決まり、半押し中は固定されます。半押ししたまま、さらに深く押し込むとシャッターがきれて撮影できます。

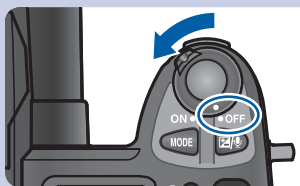
Step 9 撮影した画像を確認します

1 撮影時に QUICK（クイックレビュー）ボタンを押します。

• 液晶モニタに、撮影した画像が表示されます。

QUICK ボタンを 1 回押すと、液晶モニタの左上に縮小画像が表示されます。もう 1 回押すと液晶モニタ全体に表示されます。

2 マルチセレクターで他の画像を確認します。

• マルチセレクターを ◁ または △ に押すと、前の画像を見ることができます。▷ または ▽ に押すと、次の画像を見ることができます。
• シャッターボタンを半押しすると、すぐに撮影画面に戻って、いつでも撮影できます。

3 撮影が終わったら、電源を OFF にします。

• 電源スイッチを矢印の方向に回します。

これで、COOLPIX8700 の簡単な使い方の説明は終了です。

次ページの「画像をパソコンへ転送する」へお進みください。パソコンに撮影した画像を転送すると、画像をパソコンで見たり、編集したり、整理することができます。

Step 1 PictureProject のインストール

Windows

対応 OS

Windows XP Home Edition/Professional
Windows 2000 Professional
Windows Millennium Edition（Me）
Windows 98 Second Edition（SE）

※すべてプリインストールモデルに対応
※ USB ポートが標準装備されているモデルに対応

※Windows 98（Windows 98 SE 以外）をご使用の場合は、ニコン Web サイト（http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm）から Nikon View 6 をダウンロードしてご使用ください。ただし、スライドショー、プリント、メール、Web 登録、画像検索、HTML 出力機能は使用できません。

Macintosh

対応 OS

Mac OS X（10.1.5 以降）

※ USB ポートが標準装備されているモデルに対応

※Mac OS 9.0 ～ 9.2 および Mac OS X（Version 10.1.2 ～ 10.1.4）をご使用の場合は、ニコン Web サイト（http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm）から Nikon View 6 をダウンロードしてご使用ください。

Step 2 画像の転送

Step 1 PictureProject のインストール

インストールの前に

- ウィルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

注意

Nikon View および Nikon Capture がインストールされている場合のご注意

Nikon View（ソフトウェア）をご使用の場合は、PictureProject をインストールする前に Nikon View をアンインストールしてください。

また、Nikon Capture（ソフトウェア）をご使用の場合は、動作環境を付属の PictureProject リファレンスマニュアルでご確認ください。

PictureProject のインストール《Windows》

注意

Windows XP Home Edition/Professional、Windows 2000 Professional でご使用になる場合のご注意

PictureProject をご使用になる場合（インストール / アンインストールする場合も含む）は、「コンピュータの管理者」アカウント（Windows XP Home Edition/Professional の場合）、「Administrators」アカウント（Windows 2000 Professional の場合）でログオンしてください。

1 パソコンを起動します。

2 PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れると、「Welcome」ウィンドウが自動的に開きます。

「Welcome」ウィンドウが自動的に開かない場合

［**スタート**］メニューから［**マイコンピュータ**］を選択して（Windows XP 以外はデスクトップ上の［**マイコンピュータ**］アイコンをダブルクリックして）、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックします。

3 インストールを開始します。

初期設定では、次のソフトウェアがインストールされます。

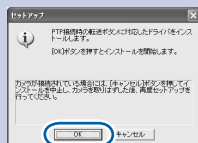
- PTP ドライバ（Windows XP のみ）
- マスストレージドライバ（Windows 98SE のみ）
- Panorama Maker
- Apple QuickTime 6
- PictureProject
- Microsoft DirectX 9

［**標準インストール**］をクリックします。

4 ドライバのインストールが開始されます。

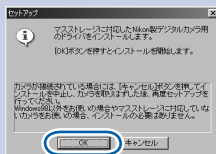
- ご使用の OS によってインストールされるドライバは異なります。

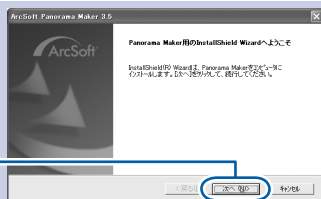
Windows XP の場合

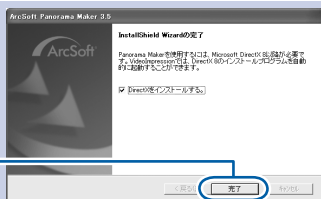
画面の指示にしたがって PTP ドライバをインストールしてください（ご使用のパソコンの動作環境によって、Windows XP セットアップウィザードが起動する場合があります）。

Windows 2000 Professional/Windows Me の場合

ドライバはインストールされません。手順 5 に進んでください。

Windows 98SE の場合

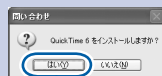
画面の指示にしたがってマスストレージドライバをインストールしてください。

5 Panorama Maker のインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

［**次へ**］をクリックします。

6 Panorama Maker のインストールを完了します。

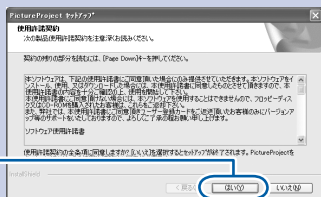
［**完了**］をクリックします。

7 Apple QuickTime 6 のインストールを開始します。

問い合わせ

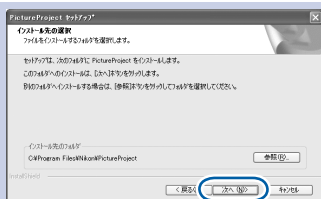
QuickTime 6 をインストールしますか？

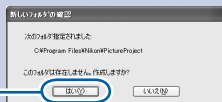
はい(Y)　いいえ(N)

［**はい**］をクリックします。

8 続いて PictureProject のインストールが開始されます。

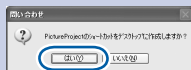
［**使用許諾契約**］の内容をよくお読みのうえ、［**はい**］をクリックします。

9 PictureProject のインストール先が［インストール先のフォルダ］に表示されます。

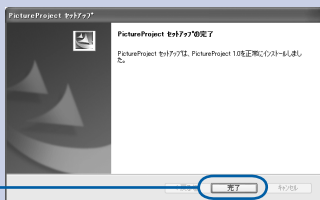
- インストール先のフォルダを変更したい場合は、［**参照**］をクリックします。

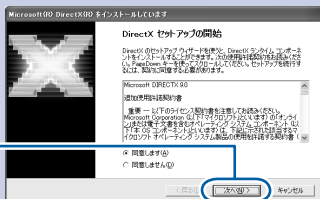
［**次へ**］をクリックします。

10 フォルダを作成します。

［**はい**］をクリックします。

11 PictureProject のショートカットをデスクトップに作成します。

- ショートカットを作成しない場合は［**いいえ**］をクリックします。

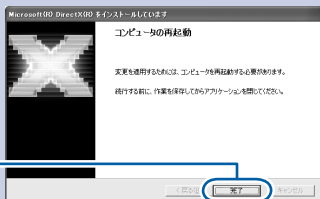
［**はい**］をクリックします。

12 PictureProject のインストールを完了します。

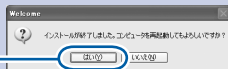
［**完了**］をクリックします。

13 Microsoft DirectX 9 のインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

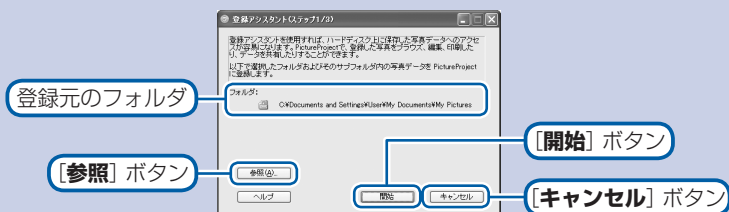
［**使用許諾契約**］の内容をよくお読みのうえ、［**次へ**］をクリックします。

- ご使用のパソコンに DirectX 8.1 以降がすでにインストールされている場合は、DirectX 9 はインストールされません。手順 **14** に進んでください。
- Panorama Maker を使用するためには、DirectX 8.1 以降が必要です。

14 パソコンを再起動します。

- DirectX 9 をインストールした場合

［**完了**］をクリックします。

- DirectX 9 をインストールしない場合

［**はい**］をクリックします。

15 パソコンを再起動すると、「登録アシスタント」が自動的に起動します。

- すでにパソコンに保存されている画像は、登録アシスタントで登録することで PictureProject に表示することができます。

- カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject に転送する場合は、[**キャンセル**] ボタンをクリックして、登録アシスタントを終了させてください。
- すでにパソコンに保存されている画像を PictureProject に登録する場合は、次の手順に従って登録してください。

1 [**開始**] ボタンをクリックすると、登録元のフォルダにあるすべての画像を PictureProject に登録します。
  - 選択したフォルダ内に画像がたくさんある場合は、登録の時間が長くかかります。
  - 登録元のフォルダを変更する場合は、[**参照**] ボタンをクリックして、フォルダを選択してください。

2 登録完了後、登録の完了を示すダイアログが表示されますので、[**完了**] ボタンをクリックして登録を終了します。

※パソコンに保存されている画像の登録は、PictureProject のメニューから行うこともできます。画像の登録についての詳細は PictureProject リファレンスマニュアル（CD-ROM）をご覧ください。

16 登録アシスタントが終了したら、PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで PictureProject のインストールは終了です。

次に撮影した画像をパソコンに転送します。→ 28 ページへ

PictureProject のインストール《Macintosh》

注意

Mac OS X でご使用になる場合のご注意

PictureProject をご使用になる場合（インストール / アンインストールする場合も含む）は、「管理者」アカウントでログオンしてください。

1 パソコンを起動します。

2 「Welcome」ウィンドウを開きます。

PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れてから、デスクトップ上の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックします。開いたフォルダ内の［**Welcome**］アイコンをダブルクリックすると、「Welcome」ウィンドウが開きます。

3 インストールを開始します。

初期設定では、次のソフトウェアがインストールされます。

- Panorama Maker
- PictureProject
- Apple QuickTime 6 ※

［**標準インストール**］をクリックします。

※QuickTime 6 は、ご使用のパソコンにインストールされている QuickTime が古いバージョンの場合のみインストールされます。

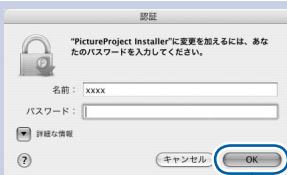
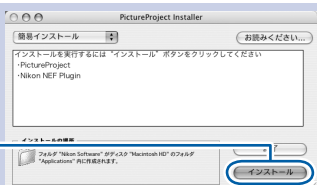
4 Panorama Maker Installer の画面が表示されます。

［**インストール**］をクリックします。

5 Panorama Maker のインストールを完了します。

[**OK**] をクリックします。

6 PictureProject のインストールを開始する前に、管理者の [名前] と [パスワード] が必要です。

管理者の名前とパスワードを入力して、[**OK**] をクリックします。

7 PictureProject Installer の画面が表示されます。

[**インストール**] をクリックします。

8 カメラ接続時に PictureProject Transfer を自動で表示するように設定します。

[**はい**] をクリックします。

9 PictureProject を Dock に登録します。

[**はい**] をクリックします。

- PictureProject を Dock に登録しない場合は、[**いいえ**] をクリックします。

10 PictureProject のインストールを終了します。

［**終了**］をクリックします。

Apple QuickTime 6 のインストール

ご使用のパソコンにインストールされている QuickTime が古いバージョンの場合は、QuickTime 6 のインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

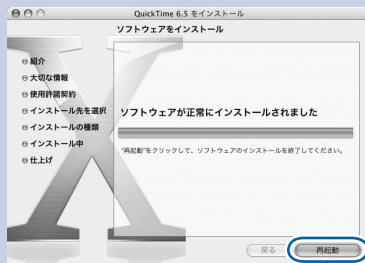
「ユーザ登録」画面では、**すべての項目を空欄のままにして**、［**続ける**］をクリックしてください。

ご使用のパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかる場合があります。

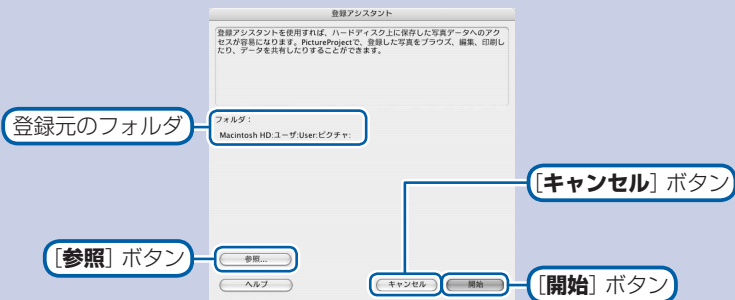
空欄のまま

11 パソコンを再起動します。

［**再起動**］をクリックします。

- QuickTime 6 をインストールした場合は、右の画面で再起動します。

［**再起動**］をクリックします。

15 パソコンを再起動すると、「登録アシスタント」が自動的に起動します。

- すでにパソコンに保存されている画像は、登録アシスタントで登録することで PictureProject に表示することができます。

- カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject に転送する場合は、［**キャンセル**］ボタンをクリックして、登録アシスタントを終了させてください。
- すでにパソコンに保存されている画像を PictureProject に登録する場合は、次の手順に従って登録してください。
  1. ［**開始**］ボタンをクリックすると、登録元のフォルダにあるすべての画像を PictureProject に登録します。
     - 選択したフォルダ内に画像がたくさんある場合は、登録の時間が長くかかります。
     - 登録元のフォルダを変更する場合は、［**参照**］ボタンをクリックして、フォルダを選択してください。
  2. 登録完了後、登録の完了を示すダイアログが表示されますので、［**完了**］ボタンをクリックして登録を終了します。

※ 1 パソコンに保存されている画像の登録は、PictureProject のメニューから行うこともできます。画像の登録についての詳細は PictureProject リファレンスマニュアル（CD-ROM）をご覧ください。

※ 2 マルチユーザ環境でご使用の場合、「登録アシスタント」はインストール時のユーザ名でパソコンを再起動した場合に自動起動します。

13 登録アシスタントが終了したら、PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

これで PictureProject のインストールは終了です。
次に撮影した画像をパソコンに転送します。→ 28 ページへ

Step 2 画像の転送

使用する電源について

カメラからパソコンにデータを転送するときは、確実に電源を供給できる AC アダプタ EH-53（別売）のご使用をおすすめします。その他の AC アダプタは絶対に使用しないでください。

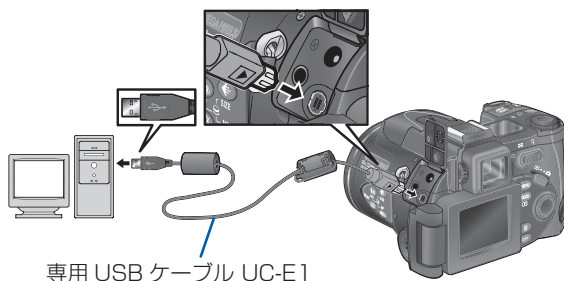
1 カメラの電源を OFF にして、画像が記録されている CF カードをカメラに入れます。

- CF カードの入れ方については、5 ページをご覧ください。

注意

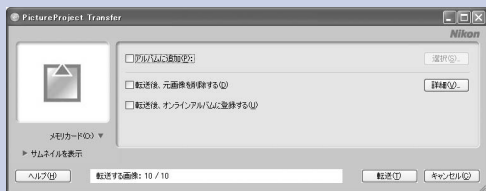
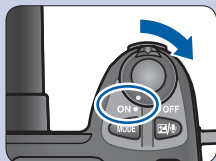
カメラをパソコンに接続する場合のご注意

カメラをパソコンに接続する前に、必ず PictureProject をインストールしてください。接続して「新しいデバイスの検出」が起動した場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてウィザードを終了します。

2 カメラと起動しているパソコンを専用 USB ケーブル UC-E1 で下図のように接続します。

USB ハブについて

USB ハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

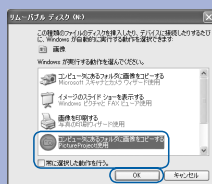
3 カメラの電源を ON にします。

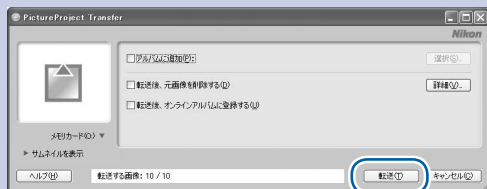
- カメラの電源を ON にすると、パソコンが自動的にカメラを認識して、パソコンのモニタ画面に PictureProject Transfer が表示されます。
- カメラの液晶モニタには何も表示されません。

Windows

Macintosh

Windows XP の自動再生

カメラの電源を ON にすると、「リムーバブル ディスク」（またはカメラ名）ダイアログが表示されます。［コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする（PictureProject 使用）］を選択し、［**OK**］ボタンをクリックすると、PictureProject が起動します。常に PictureProject Transfer 画面の［**転送**］ボタンで画像を転送する場合は、［常に選択した動作を行う］にチェックを入れることをおすすめします。

PictureProject Transfer が起動しない場合は、PictureProject リファレンスマニュアルの「デバイス登録」をご覧ください。

4 PictureProject Transfer 画面の［**転送**］ボタンをクリックします。

CF カードに記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。

Windows

Macintosh

画像転送中のご注意

画像の転送中は、
- USB ケーブルを抜かないでください
- カメラの電源を OFF にしないでください
- CF カードを抜かないでください
- 電池や AC アダプタの電源ケーブルを抜かないでください

カメラおよびパソコンが正常に作動しなくなる場合があります。

5 画像の転送が完了すると、パソコンの画面に PictureProject が表示されます。

Windows

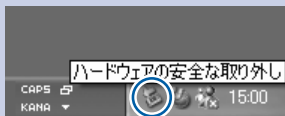
Macintosh

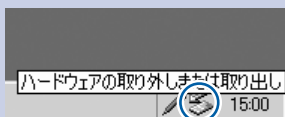
6 カメラとパソコンの接続を終了します。

画像の転送が完了し、PictureProject に転送した画像が表示されたら、カメラとパソコンの接続を外すことができます。

接続を外すには、必ず次の操作をしてからカメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜いてください。

Windows XP Home Edition/Professional の場合

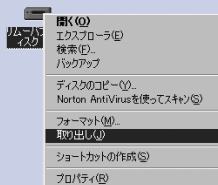
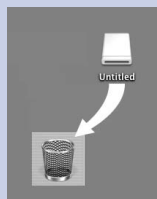
パソコン画面右下の［ハードウェアの安全な取り外し］アイコンをクリックして、「USB 大容量記憶装置デバイス－ドライブ（E:）を安全に取り外します」を選択してください。

Windows 2000 Professional の場合

パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外しまたは取り出し］アイコンをクリックして、「USB 大容量記憶装置デバイス－ドライブ（E:）を停止します」を選択してください。

Windows Millennium Edition（Me）の場合

パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外し］アイコンをクリックして、「USB ディスク－ドライブ（E:）の停止」を選択してください。

※「ドライブ（E:）」の E はご使用のパソコンによって異なります。

Windows 98 Second Edition（SE）/98 の場合

マイコンピュータの中の「リムーバブル ディスク」上でマウスを右クリックして「取り出し」を選択してください。

Mac OS X の場合
デスクトップ上の「**Untitled**(Unlabeled)」のアイコンをゴミ箱に捨ててください。

これで、COOLPIX8700 のクイックスタートガイドは終了です。

COOLPIX8700 で撮影した画像をパソコンに転送して楽しみを広げてください。

カメラおよび PictureProject の機能をフル活用したい場合には、カメラの使用説明書および PictureProject リファレンスマニュアル（CD-ROM）をご覧ください。

PictureProject の動作環境

Windows	
CPU	Pentium 300MHz 相当以上
OS	Windows XP Home Edition/Professional、 Windows 2000 Professional、 Windows Millennium Edition（Me）、 Windows 98 Second Edition（SE） （すべてプリインストールされているモデルに対応）
ハードディスク	インストール時：60MB 以上の空き容量
メモリ（RAM）	64MB 以上（RAW 画像の場合は 128MB 以上）の空きメモリ
モニタ解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー（High Color）以上
その他	すべて USB ポートが標準装備されているモデルに対応

Macintosh	
OS	Mac OS X（ただし Version 10.1.5 以降）
ハードディスク	インストール時：60MB 以上の空き容量
メモリ（RAM）	64MB 以上（RAW 画像の場合は 128MB 以上）の空きメモリ
モニタ解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー（High Color）以上
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応

※ 対応 OS の最新情報に関しては、当社ホームページのサポート情報をご覧ください。

株式会社ニコン
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in Japan
SB4C03(10)
6MA00410-A